小3 あまりのあるわり算 そうごうテスト（その2）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問　100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿　/100

答えは下線に書く。わりきれないときは、○あまり○と書く

8点

1 46÷9＝6あまり1を
たしかめて、正しい答えを
書きましょう。

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

2 30÷9を計算しましょう。

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

3 あめが14こあります。
3人で同じ数ずつ分けると、
何こあまりますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ こ

8点

4 41人が、ゴンドラ1台に5人ずつ
乗ります。全員が乗るには、
ゴンドラは何台いりますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ 台

8点

5 20÷6＝2あまり8を
たしかめて、正しい答えを
書きましょう。

答え ＿＿＿＿＿＿

8点

6 いちごが37こあります。
4こずつパックに入れると、
4こ入りは何パックできますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ パック

8点

7 カードが26まいあります。1人に
4まいずつ分けると、何人に
分けられますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ 人

8点

8 色紙を、7人に6まいずつ
くばると、2まいあまりました。
色紙はぜんぶで何まいですか。

答え ＿＿＿＿＿＿

9点

9 28÷3を計算しましょう。

答え ＿＿＿＿＿＿

9点

10 29人が、車1台に5人ずつ
乗ります。全員が乗るには、
車は何台いりますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ 台

9点

11 みかんが48こあります。1人に
5こずつ分けると、何人に
分けられますか。

答え ＿＿＿＿＿＿ 人

9点

12 ある数を7でわると、答えは
5あまり1でした。
ある数はいくつですか。

答え ＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「小3のあまりのあるわり算」のプリント一覧がひらきます

小3 あまりのあるわり算 そうごうテスト（その2）【こたえ】　　なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問　100点　　ひづけ ＿＿＿＿＿＿　/100

つまずき①　あまりが、わる数より大きい

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問2　30÷9＝3あまり3

よくある×：30÷9＝2あまり12

考え方：9×3＝27で、のこりは3。あまりは9より小さい

問9　28÷3＝9あまり1

よくある×：28÷3＝8あまり4

考え方：3×9＝27で、のこりは1。あまりは3より小さい

つまずき：あまりが、わる数より大きいまま答える
まちがえたら→「練習プリント①（わる数のだん）」
→「とっくんドリル①（あまりの計算・たしかめ）」

つまずき②　もとの数で、あまりをたさない

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問8　7×6＋2＝44

よくある×：7×6＝42

考え方：わる数×答え＋あまり＝わられる数

問12　7×5＋1＝36

よくある×：7×5＝35

考え方：わる数×答え＋あまり＝わられる数

つまずき：もとの数で、あまりをたさない
まちがえたら→「練習プリント②（もとの数）」
→「とっくんドリル②（もとの数・聞かれた数）」

つまずき③　あまりの分を、1つふやさない

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問4　41÷5＝8あまり1　8＋1＝9（台）

よくある×：41÷5＝8あまり1→8台

考え方：あまりの1にも1台いるので、8より1つふやす

問10　29÷5＝5あまり4　5＋1＝6（台）

よくある×：29÷5＝5あまり4→5台

考え方：あまりの4にも1台いるので、5より1つふやす

つまずき：あまりの分を、1つふやさない
まちがえたら→「練習プリント③（あまりをふやす）」
→「とっくんドリル③（あまりの使い方）」

つまずき④　あまりの分も、数に入れる

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問7　26÷4＝6あまり2　答え6人

よくある×：26÷4＝6あまり2→7人

考え方：あまりの2では4に足りないので、6人まで

問11　48÷5＝9あまり3　答え9人

よくある×：48÷5＝9あまり3→10人

考え方：あまりの3では5に足りないので、9人まで

つまずき：あまりの分も、数に入れる
まちがえたら→「練習プリント④（あまりは使えない）」
→「とっくんドリル③（あまりの使い方）」

つまずき⑤　聞かれた数を、とりちがえる

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問3　14÷3＝4あまり2　答え2こ

よくある×：14÷3＝4あまり2→4こ

考え方：あまりを聞かれているので、2こ

問6　37÷4＝9あまり1　答え9パック

よくある×：37÷4＝9あまり1→1パック

考え方：いくつ分を聞かれているので、9パック

つまずき：聞かれた数でなく、もう一方の数を答える
まちがえたら→「練習プリント⑤（聞かれた数）」
→「とっくんドリル②（もとの数・聞かれた数）」

つまずき⑥　答えをたしかめない

2問とも×→つまずき　1問だけ×→うっかりかも

問1　46÷9＝5あまり1

よくある×：6あまり1（そのまま書く）

考え方：9×6＋1＝55は46とちがうので、5あまり1

問5　20÷6＝3あまり2

よくある×：2あまり8（そのまま書く）

考え方：あまり8は6より大きいので、もう1つ分とれて3あまり2

つまずき：たしかめをしないで、まちがった答えをそのまま書く
まちがえたら→「練習プリント⑥（たしかめ直し）」
→「とっくんドリル①（あまりの計算・たしかめ）」